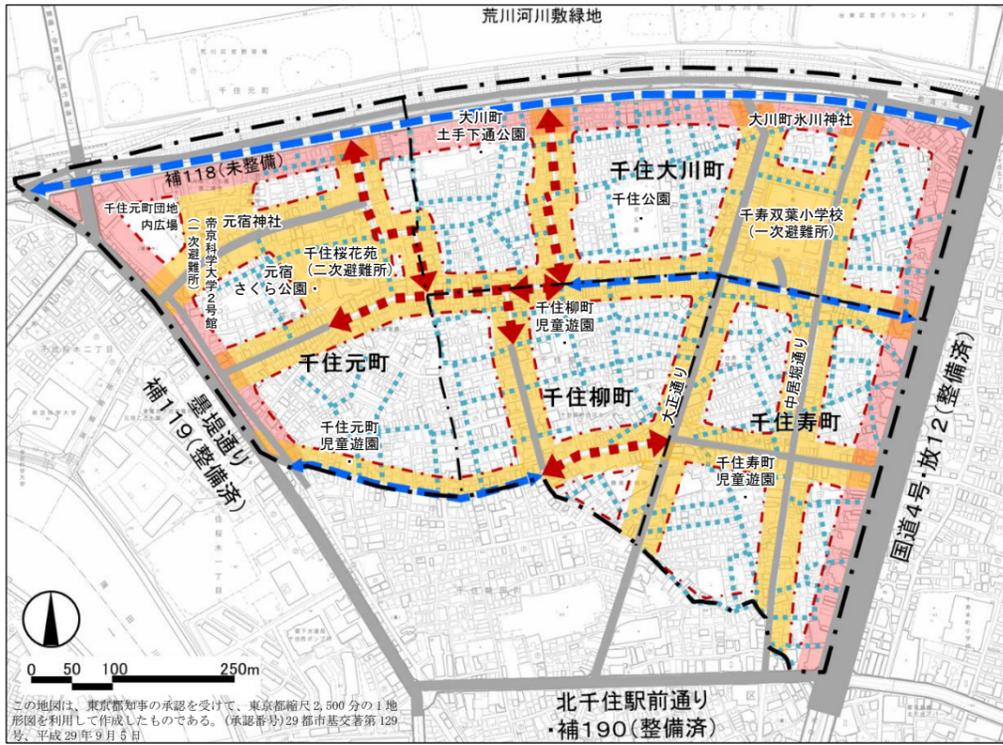


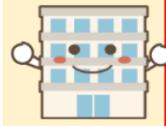
道路整備及び建替え等の計画図 (3ページの計画の方針をイメージしたものです)



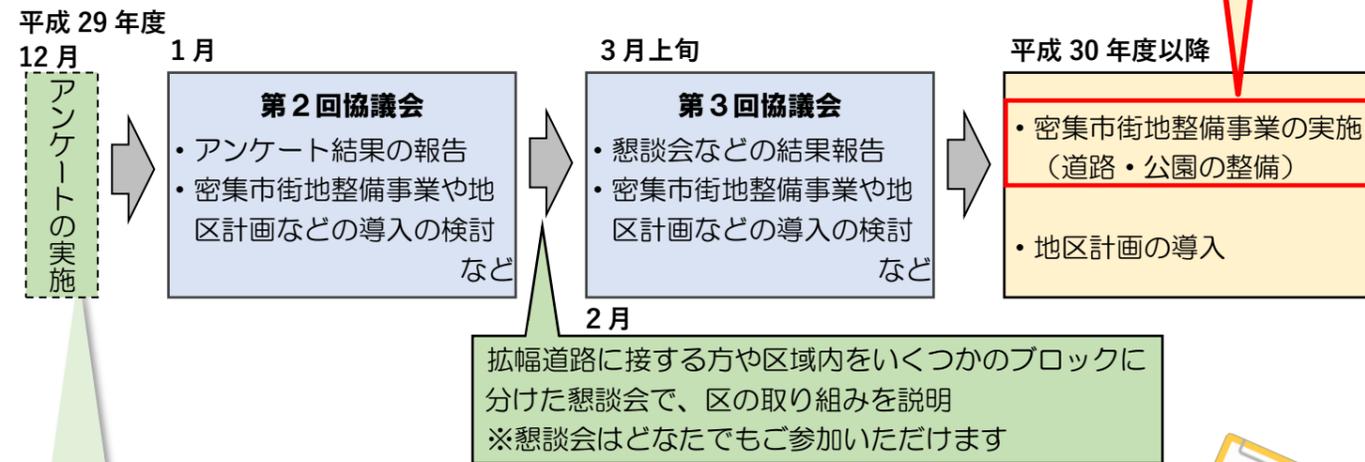
道路整備に関する事項	
	幅員6mへの道路拡幅
	その他の検討区間
	足立区細街路整備対象路線
	幅員6m以上の既存道路
公園・広場等に関する事項	
対象地区全体で公園・広場等を3,000㎡程度拡大整備(位置はこれから検討)	
建替え等に関する事項	
対象地区全域の不燃化推進とまちづくりルールの導入	
	防災生活道路沿道と避難所等周辺の計画的建替え誘導
	都市計画道路沿道の延焼遮断帯の形成
	街区内側の不燃化及び計画的建替え誘導
	対象地区

生活再建・居住継続支援について ~密集事業を導入することで支援が受けられます~

- ①道路や公園の整備の際、用地取得費や既存建物の除却等に要する補償金をお支払いします。
- ②道路拡幅などで、再建できなくなる場合には、近傍での居住継続を支援します。
- ③共同建替えの支援をします。



これからの進め方(予定)



現在、千住西地区の防災まちづくりをすすめるためのアンケート調査を実施中！
締切りは、1月12日(金)までです。皆さまのご協力お願い致します。

お問い合わせ
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1 足立区役所南館4階
都市建設部 市街地整備室 密集地域整備課 西部地域整備係 担当：石井、杉崎
電話：03(3880)5181(直通) F A X：03(3880)5605
登録番号 29-2407 足立区

千住西地区 創刊号

平成29年12月

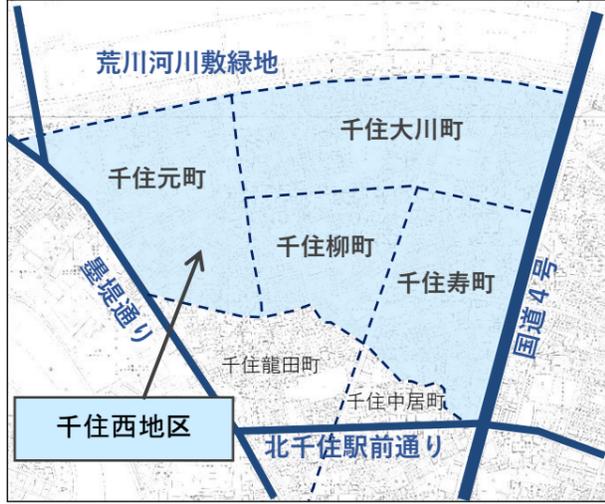
足立区

SENJU-WEST TOWN PLANNING まちづくりニュース

災害に強いまちづくりを目指して

~千住西地区まちづくり協議会が設立されました~

まちづくり協議会の区域



設立の目的

区は、平成28年3月より区域内の町会・自治会と、災害に強いまちづくりの勉強会を行って来ました。そこでまとめた方針を、平成29年3月に区が「千住西地区防災まちづくり計画」として決定しました(3ページに概要、4ページに計画図)。

この計画に基づきまちづくりを進めるため、平成29年10月2日に「千住西地区まちづくり協議会」が設立されました。

当地区の良好な居住環境の誘導と防災性の向上に向けて、地区のルールや整備手法を検討しながら、まちづくりを進めていきます。

千住西地区まちづくり協議会員の構成

区域内に
 ①お住まいの方
 ②土地・建物を所有する方
 ③お店を開いている方
 で
 各町会又は自治会の長が推薦する方

【対象の町会・自治会】
 千住大川町東町会/千住大川町西町会/
 千住大川町南町会/千住元町町会/
 千住柳町町会/千住寿町南町会/
 千住寿町北町会/
 都営千住元町団地一・二号棟自治会/
 都営千住元町団地三・四号棟自治会/
 北千住第二ダイヤモンドマンション自治会

協議会であげられた主なご意見

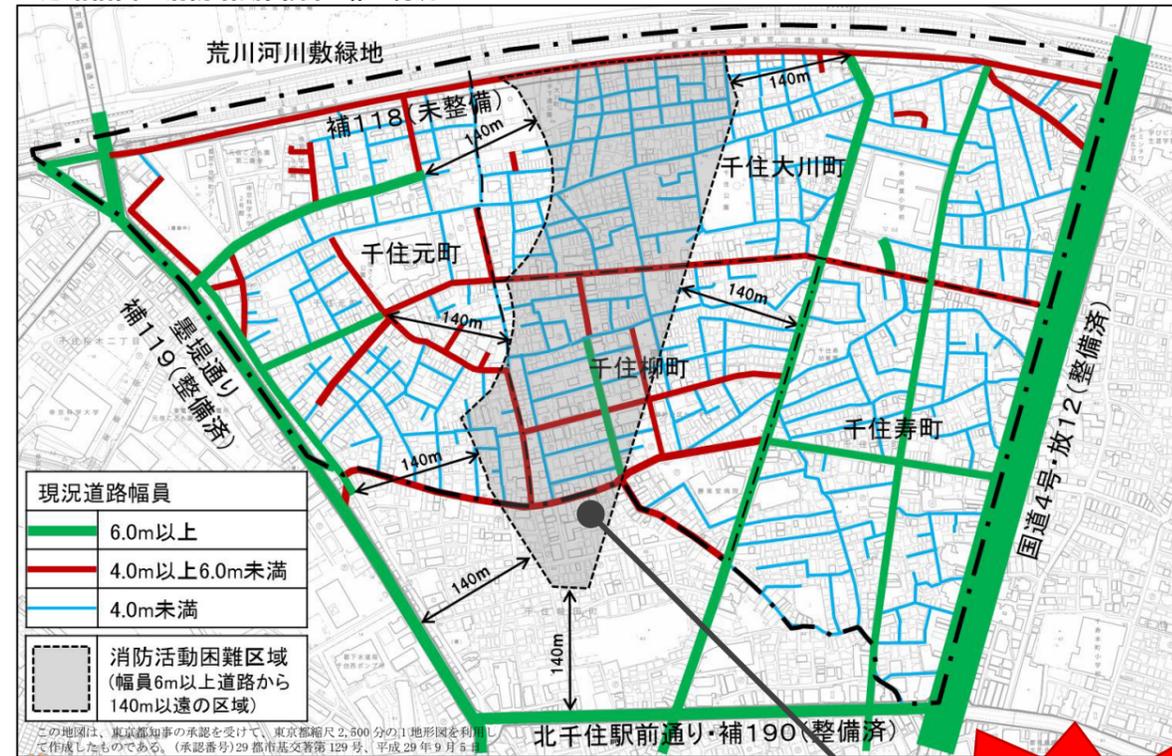
- ・幅員6mへの道路拡幅は、どのように進めていくのか。
→ 当協議会や道路拡幅が必要な方の意見を伺いながら、区が責任をもって進めていきます。
- ・幅員6mへの道路拡幅は、住民に直接関係あることなので、会員の方々だけでなく、住民に十分な説明を行い、一方的な計画とならないようにしてほしい。
→ 懇親会などを行い、地域の方々の意向を把握しながら計画を進めていきます。また、協議会の活動状況や区の取り組みを、まちづくりニュースにまとめ、全戸に配付してお知らせしていきます。

地震に対する現状と課題

現状 1 地区内の道路は、幅員 4 m 未満の道路が大部分を占める

公園などのオープンスペースも少なく、老朽木造建物が密集しているため、大規模地震時には、都内でも特に危険な地域とされています。

■道路幅員と消防活動困難区域の現況



幅員別でみる防災上の道路の役割

- 幅員 6 m 以上の道路**
災害時の防災活動（初期避難、救急・救助など）の軸となる道路。幅員 6 m あれば、建物・塀の倒壊や落下物で道路の一部がふさがれても、緊急車両が通行でき応急活動が可能。
- 幅員 4 m 以上 6 m 未満の道路**
主に幅員 6 m 以上の道路へ円滑な避難をするための道路。

消防活動困難区域
震災時に、幅員 6 m 以上の道路からホースが到達しない範囲

現状 2 地震に関する総合危険度順位は都内 5, 133 町丁目中上位

■千住西地区の地震に関する総合危険度順位

出典「地震に関する地域危険度測定調査(第7回)平成25年9月東京都」

町丁目	火災危険度	建物倒壊危険度	総合危険度
千住柳町	1位	10位	2位
千住寿町	12位	6位	7位
千住大川町	6位	31位	13位
千住元町	14位	108位	43位

課題 防災上有効な道路の整備や、建物の安全性の向上が急務！

千住西地区防災まちづくり計画（概要）

道路の整備

震災時に消防活動が困難な区域を解消するため、幅員 6 m の道路と、これを補完する幅員 4 m の道路、角敷地の隅切りの整備をします。

① 防災生活道路の拡幅整備

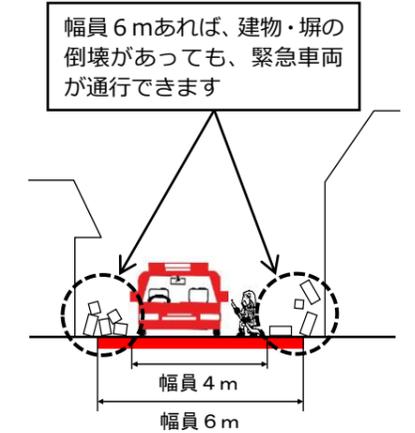
消防活動が困難な区域を解消するため、幅員 6 m に拡幅する路線（防災生活道路）を定め、建替えにあわせて、道路の拡幅整備を推進します。

② 細街路の拡幅整備

幅員 4 m 未満の道路の拡幅を推進するため、「足立区細街路整備計画」の着実な整備を図ります。

③ 隅切り、通り抜け通路の整備

角敷地の隅切り整備への協力を働きかけ、自動車の回転と見通しをよくなり、交通上の危険防止を図ります。



公園・広場の整備

防災上有効なオープンスペースを拡大するため、既存公園・児童遊園の拡張や、新たなプチテラス等を地区内にバランス良く整備します。

① 公園・広場等の整備

道路整備や老朽木造建物の除却などにあわせて用地を取得し、公園や広場等の整備を推進します。

② 公園・広場等における防災機能強化

新設整備にあわせて、耐震性防火貯水槽（消火用水）、マンホールトイレ等をできる限り設置し、防災機能を強化します。



マンホールトイレの上に便座とテントを設置すると、災害時のトイレとして使用できます。

不燃化建替えの促進

地区独自のまちづくりルール（地区計画等）を導入し、安全で良好な居住環境を形成します。

① 安全で良好な居住環境に向けたルールづくり

- 避難路となる防災生活道路と避難所を守るため、その区域周辺では建物の最低高さ等のルールを導入します。
- 道路沿いの垣・柵に関するルールづくりを検討し、建替え等による不燃化とあわせて安全で良好な居住環境を誘導します。



× ブロック塀などは禁止
例：道路沿いの垣・柵に関するルール

② 地区全域における不燃化建替えの推進

戸別訪問や建替え相談会を通じて、意向の把握や建替え支援策などの普及に努め、建替え意欲を高めます。

次のページに計画図（上の計画をイメージしたもの）があります。